

平成23年カスケード周辺の 植栽について

内田喜章、山口修治

はじめに

カスケードへの植栽は来園者が自宅で再現できるように入手が比較的容易な品種を使い、色、配置で奥行き感、ボリューム感を高める展示方法を目指した。

植え付けた植物と展示方法

1. ゲート前

来園者が最初に目にする部分であり、季節感を感じさせることを主眼においた鉢替えを行った(表1)。

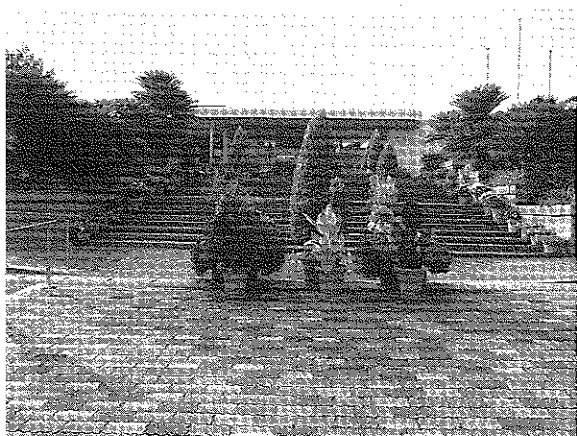
4月は主にハナナ、チューリップ(主に晩生種)、プリムラ・ポリアンサ、オタフクナンテン等を配置、チューリップの中・高性種はプランターに単植、矮性種は、パンジー(黄)と混植。駐車場入り口からお花畑のような景観を望むことができた。

売改札周辺は青系統を主としたパンジー、ピオラ、キンギョソウを配置し、視覚的な区切りとした。

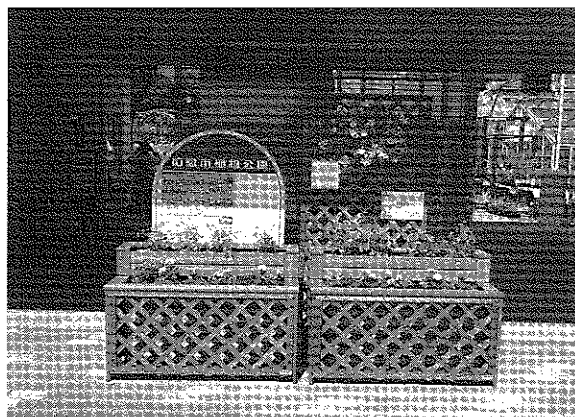
4月初旬、ハナナは最盛期となり、ハナナ後はデルフィニウムを配置した。パンジー、ピオラ及びキンギョソウは球根類の開花後も継続して展示した。

5月下旬、ヒマワリ‘マンチキン’、ペチュニア・サルサ(6品種)、ガイラルディア、ガウラ、サンパチエンス(ホワイト及びキッズシリーズ4品種)、ピンカ(5品種)、斑入りカリガネソウ等に全面的に入替え、季節の変化を演出した。

7月下旬、ハイビスカス、カンナ、ヒマワリ‘バイカラーミックス’による夏の雰囲気を出した。



9月、観賞用トウガラシ‘ブラックパール’を配置し、見込み通り来園者の興味をひいた。同月、(財)都市緑化技術開発機構からコンテナ「みずやり名人」2基の寄贈を受け、在来の3基と入れ替え、ゲート前の屋根下に設置した。

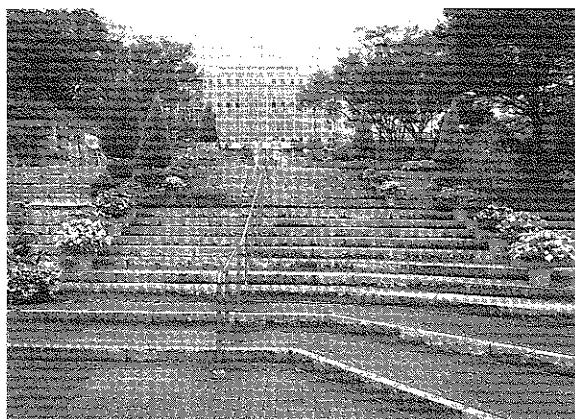


11月、夏の植物を撤去後、冬用の寄せ植えを配置。

12月に例年なら2月頃開花予定のハナナがとう立ちしたため、開花期になったものから順次展示した。パンジー・チューリップの寄せ植え、ハボタンを主とした寄せ植え等を配置した。

2. カスケード

花壇、大型コンテナ、コンテナに植えつけた植物は、表2のとおりである。



・花壇

委託業務による花壇植栽は、植付後初期のかん水を丁寧に行い、植付後の枯死を抑えることができた。

その他の花壇は、委託してある花壇管理とは意識して異なる植栽品目とした。売改札横花壇は、来園者が入園手続き時に目に入る部分であり、維持管理に手がかけられないものとして、カンナを植え付けた。

カスケード中間部分の花壇には、色彩面から昨年までの‘イエローマジスティ’を‘メキシカンブッシュセージ’に変更した。生育は旺盛で秋には大株となった。隣接する部分には夏場の鮮やかな色彩を期待してケイトウ‘スマートルックレッド’を植えた。

・大型コンテナについて

球根類終了後、デュランタ、ハイビスカス、エンジェルストラップット他花木を植え付け、晩秋に回収した。

・プランターについて

できるだけ品目ごとに連続してまとめ、ボリューム感を持たせる配置を心がけた。

ハナナは春の彩りとして効果があったが作業的には負担が大きかった。4月末からリクニス‘ジェニー’を展示したが、花上がりは良かったが5月の台風2号による枝折れ後被害が大きかった。その後の入れ替えたサンパチェンスは、鮮やかな花色とボリューム感で、来園者に好評であった。7月に大型鉢に植替え、1日1回のかん水で維持可能となった。盛夏時以降、ホコリダニ被害株が発生したため、被害株を撤去した。

カスケード上部の彩りに使う目的でペチュニア類のコンテナを多めに作ったが、今年度は、春先の低温、天候不順により生育が非常に悪かった。カスケードへ設置後、降雨にあたると、花傷み、枝枯れ等を生じ、展示、回収、養生の繰り返しだった。

・ハンギングバスケットについて

制作は、初夏、秋の2回、各使用材料は表3のとおり。デザイン及び制作指導は、日本ハンギングバスケット協会広島支部に、制作は、植物友の会管理ボランティアへ依頼した。

初夏にはインパチェンス、ベゴニアの花ものに加え、半日陰用にポトス、プテリス、ピレア・グラウカ、レックス・ベゴニア等による観葉植物バスケットを制作した。このバスケットは、よく茂り、ボリューム感のある物となり、秋まで良好な状態を保った。

秋はハボタン、ビオラの単植としたが、それぞれ配色を工夫し多彩なものとなった。

維持管理

追肥は、ペレックス8号(有機肥料)に替え即効性の期待できる「追肥これだけ」で随時行った。

栽培中、4月強風、5月の台風2号、7月の台風6号等により鉢、プランターの転倒や枝折れが多数出た。これら災害後には直ちに、復旧及び薬剤散布を実施した。アブラムシ・ヨトウムシがよく発生し、各種農薬を散布した。結果が良かったトレボンにはゴーヤに登録があるため使いやすかったが、抵抗性の発生の心配があるため、さらに使用薬剤の種類を検討する必要がある。

また、前述のとおり、ペチュニア類の生育不良、ハナナの初冬の開花、デルフィニウムの発芽不良等天候によると思われる生育への影響が大きかった1年であった。

今後の課題

植物公園園内展示の導入部として、来園者へのメッセージとなるような効果的な品目及び品種を今後とも検討していく必要がある。

展示数量が非常に多いと労力面からかなりきつく、ラベル付けや解説等の作業にしわ寄せがいくため、配置数・品種数を絞った展示に移行させる方針だが、ボリューム感、統一性を保つため、見せ方の工夫がより重要となる。

植栽全般に、いや地による害が出始めているように感じた。今年度は農薬による防除、肥料の変更、かん水方法等、作業の工夫である程度対応したが、今後も課題となることが予想される。また、木本類のコンテナでは植物が成長したことにより根部と地上部のバランスが狂い、見栄えだけでなく、成長への悪影響が出始めているため、株の更新を検討する必要がある。

市販苗を購入し栽培後展示する場面が増えたが、園芸品種ではラベルに記述するために必要な学名が不明なものが多く、正確なラベルづけが難しい。寄せ植えでは、ラベル表示されているものがどの植物か、わかりやすい表示方法を検討していきたい。

花壇名	植物名	数量 (株)	展示期間(平成23年)												
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
中花壇	パンジー(黄)	750													
	ノースポール	750													
	ペゴニア・センパフローレンス (赤、ピンク、白)	1,460					←	→							
	カンナ'トロピカル'	50					←	→							
	コリウス(白緑、赤)	1,010						←	→						
	サルビア・スプレデンシス	750								←	→				
	サルビア・ファリナセア(青)	750								←	→				
	パンジー(オレンジ、黄)	1,120												←	→
	デージー(薄桃)	370													←
カスケード前	丸葉系ハボタン(赤、白)	1,490	→												
	パンジー(オレンジ、黄)	1,680	→												
	アイスランドポピー	2,150		←	→										
	アングロニア'セレナ'(パープル・ ラベンダーピンク)	200					←	→							
	ピンカ'トコナツ'(パープル、ライラック)	330					←	→							
	ペゴニア・センパフローレンス (赤、ピンク、白)	2,780					←	→							
	コリウス(白緑、赤)	1,930						←	→						
	サルビア・スプレデンシス	1,440								←	→				
	サルビア・ファリナセア(青)	1,730								←	→				
	丸葉系ハボタン(赤)	1,290												←	→
	パンジー(オレンジ、黄)	1,880												←	→
カスケード池下	パンジー(オレンジ、黄)	710					→								
	ノースポール	390					→								
	ペゴニア・センパフローレンス (赤、ピンク、白)	1,580					←	→							
	コリウス(白緑、赤)	1,100						←	→						
	サルビア・スプレデンシス	560								←	→				
	サルビア・ファリナセア(青)	530								←	→				
	パンジー(オレンジ、黄)	880												←	→
	デージー(薄桃)	210												←	→
芝生北	パンジー(青)	600					→								
	ノースポール	610					→								
	サンパチエンス(白、オレンジ、ピンク)	80					←	→							
	アングロニア'セレナ'(パープル・ ラベンダーピンク)	170					←	→							
	ピンカ'トコナツ'(パープル、ライラック)	100					←	→							
	パンジー(黄、ピンク、青)	1,210												←	→
大温室横	パンジー(オレンジ、黄、水色、紫、 ピンク、ローズ)	1,030					→								
	ハンギングピンカ'フラッペ'(コナツツ、アイスピンク、 ラズベリー、ストロベリー、スターダストライトピンク)	240					←	→							
	ケイトウサマーラベンダー	120					←	→							
	スーパーカル(スターダストホットピンク、 ブルー、パープル、ライトピンク、テラコッタ)	280					←	→							
	パンジー(黄、ピンク、青)	1,030												←	→
	食堂前	パンジー(青、赤、黄)					→							←	→
事務所横	パンジー(オレンジ、黄、水色、紫、 ピンク、ローズ)	130					→								
	カンナ'トロピカル' 'ビューブラック'	15					←	→							
	'ビューイエロー'						←	→							
	ヒマワリ'マンチキン'	20						←	→					←	→
	パンジー(黄、ピンク、青)	130												←	→
カスケード前花壇	パンジー	40					→								
	アイスランドポピー	40					→								
奥(コーナ)花壇	チューリップ	160				→									
	ケイトウ'スマートルックレッド'	40					←	→							
角型花壇	ポーチュラカ	40					←	→							
	キンギョソウ	40								←	→				
及び樹木周辺	アリッサム	40												←	→
	ヒヤクニチソウ	40												←	→
	アリッサム	40												←	→
フラワーボール及び周辺花壇	パンジー	144					→							←	→
	ペゴニア・センパフローレンス (赤、ピンク、白)	144					←	→							
	アリウム・ギガンチューム	10					→							←	→
	チューリップ	80				→								←	→
	イレンネ リンデニー'ピンクファイアー'	40					←	→							
	パンジー	40												←	→
ユリオプスデージー	20													←	→

花壇名	植物名	数量 (基)	展示期間(平成23年)											
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ベゴニ	ノースポール	40					→						←	
ア温室	パンジー	40					→						←	
通路南	チューリップ	100					→						←	
	オリヅルラン	60					→						←	
	カンナ'ビューイエロー'	25					→						←	
スロープ	パンジー	20					→					←		
入口及び カキノキ 周辺	チューリップ	50					→						←	
	ヒヤクニチソウ	20					→						←	
	パンジー	80					→						←	
温室通路	チューリップ	80					→					←		
横(ケヤ キ周辺)	ヒューケラ	30					→						←	
	ギボウシ	10					→						←	
盆栽	ノースポール	40					→						←	
展示場下	チューリップ	70					→						←	
	キバナオランダセンニチ	40					→						←	
カスケ	パンジー	30					→						←	
ド吐水口 横	チューリップ	50					→						←	
	ヒマワリ'マンチキン'	30					→						←	
	コスモス'センセーション'	30					→						←	
展望台横	ジャーマンアイリス	250					→						←	

・数量は植付株数。

・コンテナ類

植物名	数量 (基)	展示期間(平成23年)												
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
ゴールドクレスト※	9													→
ハツユキカズラ※	1													→
フィリツルニチニチソウ/フィリツルニチニチソウ、 ドラセナ/フィリツルニチニチソウ、チューリップ※	1													→
アメリカテマリシモツケ※	1													→
コニファー、ツルニチニチソウ、ハクチョウゲ他※	2													→
パンジー、チューリップ/ハイビスカス/ パンジー、チューリップ※	7						→						→	
クリスマスローズ※	1													→
ゴールドクレスト/ゴールドクレスト、 ヒヤクニチソウ/ゴールドクレスト、ピオラ※	2						→						→	
ハツユキカズラ、チューリップ/ハツユキカズラ、カンナ/ ハツユキカズラ、シロタエギク、チューリップ※	1						→						→	
ユリオプスデージー、ハツユキカズラ/ ハツユキカズラ※	1				→									→
パンジー、チューリップ/デュランタ/ハボタン※	2						→						→	
フユシラズ※	2												→	
フィリサカキ、ヘデラ※	1													→
サンゴミズキ※	1													→
ギンヨウアカシア※	1													→
ガールズマグノリア※	1													→
スモークツリー※	1													→
エンピツビヤクシン、'パーキー'、ワイヤー プランツ※	1													→
ナンキンハゼ'メトロキャンドル'※	1													→
アカンツススピノス、ヘデラ※	1													→
オリーブ、ワイヤープランツ※	1													→
オリーブ、ハツユキカズラ※	1													→
ニューサイラン、ハツユキカズラ※	2													→
フィリヒイラギ、ヘデラ※	1													→
ギンバイカ※	1													→
ガウラ'ヘプスハーモニー'、ハツユキカズラ※	1													→
ペンステモン'ハスカーレッド'、ヘデラ※	1													→
ロベリア'ハドスベンパーブル'、ヘデラ※	1													→
デイゴ、リシマキア/リシマキア※	1													→
アキグミ、ワイヤープランツ/カンナ、ワイヤープランツ/ シロタエギク、チューリップ、ワイヤープランツ※	1									→			→	
チューリップ、パンジー、ヘデラ/エンジェルツランペット、 ヘデラ/チューリップ、シロタエギク、ヘデラ※	3						→						→	
パンジー、チューリップ/デュランタ/ハボタン※	2						→						→	
ピオラ、チューリップ/インパチエンス/ ピオラ、チューリップ※	5						→						→	
ハナナ'京都伏見寒咲花菜'	98				→									
ハナナ'京都伏見寒咲花菜'	36												←	
パンジー、チューリップ	40						→							
ピオラ'ミッキー'、チューリップ	9						→							
ハボタン'つくみ'	4		→											

植物名	数量 (基)	展示期間(平成23年)											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ハボタン'紅ハト'	1		▶										
アイスランドポピー'ドワーフカクテルミックス'	43			◀	▶								
リクニス'ジェニー'	10				◀	▶							
ワスレナグサ'ドワーフミックス'	10				◀	▶							
ペンステモン'ダイヤモンドダスク'	31				◀	▶							
ペチュニア'サルサ' 7品種	88				◀	▶							
サンパチェンス 7品種	44				◀	▶							
ホウセンカ	12				◀	▶							
デルフィニウム'オーロラ' 5品種	58			◀	▶								
ヒマワリ'マンチキン'	30					◀	▶						
ハイビスカス	20						◀	▶					
コキア	20						◀	▶					
コリウス 14品種	63							◀	▶				
ガウラ	2				◀	▶							
クロバー 4品種	4						◀	▶					
ケイトウ'スマートルックレッド'	12					◀	▶						
観賞用トウガラシ'ブラックパール'	6							◀	▶				
コスモス'センセーション'	30								◀	▶			
アリウム'ギガンチューム'	10					◀	▶						
ジニア'	15							◀	▶				
ジニア'リネアリス'プチランドイエロー'	9								◀	▶			
コリウス 14品種	189								◀	▶			
サルビア'レウカンサ'	7									◀	▶		
サルビア'スプレnden'	10									◀	▶		
サルビア'ファリナセア' 2品種	20									◀	▶		
コスモス'ドワーフセンセーション'	5									◀	▶		
フレンチマリーゴールド	5							◀	▶				
斑入りノブドウ	5								◀	▶			
ピラカンサ	10										◀	▶	
ヒベリカム	3											◀	▶
マーガレットコスモス	4												◀
ダールベルグデージー	3												◀
ユリオプスデージー	7												◀
オタフクナンテン、アサギリソウ他寄せ植え	10												◀
ヒューケラ、アリッサム、他寄せ植え	3												◀
ハボタンほか寄せ植え	6												◀

- ・最後に※があるものは大型周年設置タイプのコンテナ。植物名の区切りが“、”のものは混植、“/”のものはその時点で植え替えを行ったもの。
- ・上記(※印大型コンテナ)以外の数量はコンテナの基数。生育状況、イベント等により移動、数量の変化があるため、数字は目安。

表3. カスケードにおけるハンギングバスケット展示植物と展示期間

植物名	数量 (基)	展示期間(平成23年)											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ガーデンクラメン(赤、白)、アイビー 5品種	7				▶								
ビオラ (黄、紫)	13				▶								
ペゴニアセンパフローレンス(赤、白、ピンク)	7				◀								▶
ポトス、アテリス、ピレアグラウカ、レックス	3				◀								▶
ペゴニア、オリヅルラン	6				◀								▶
ペゴニアセンパフローレンス(赤、白、ピンク)、オリヅルラン	6				◀								▶
丸葉ハボタン(紅、白)、ヘデラ	6												◀
ビオラ(赤、青、紫、黄、白、オレンジ)	12												◀
ビオラ(赤、青、紫、黄、白、オレンジ)、ヘデラ	5												◀

- ・数量はハンギングバスケットの基数。生育状況、イベント等により移動、数量の変化があるため、数字は目安。